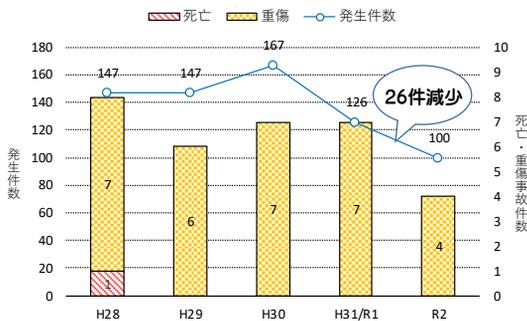


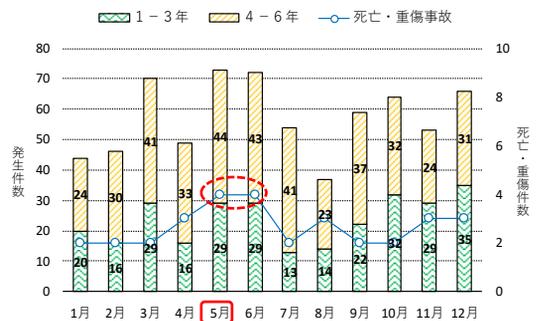
小学生が関係する交通事故発生状況 (平成28年～令和2年)

○ 年別



○ 月別

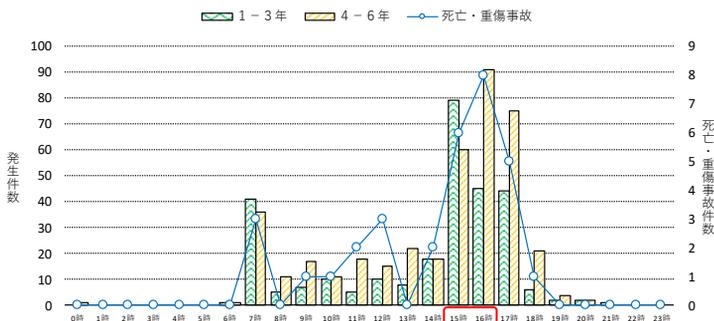
※ 小学生相互の事故は第一当事者側の学年で計上



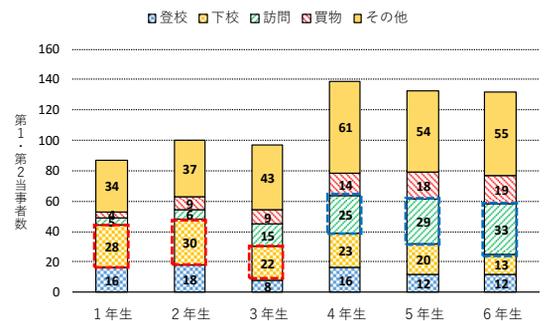
- 発生件数は2年連続して減少、重傷事故は、年平均6.2件発生
- 月別発生状況は、事故総数では5月の発生が最も多く、次いで6月が多い。
- 学年別では、1～3年は12月が最も多く、次いで10月が多い。4～6年は、5月、6月の順に多い。
- 重傷以上の事故（32件）は、5月と6月が4件で最も多く、死亡事故は3月に1件発生している。

○ 時間帯別

※ 小学生相互の事故は第一当事者側の学年で計上

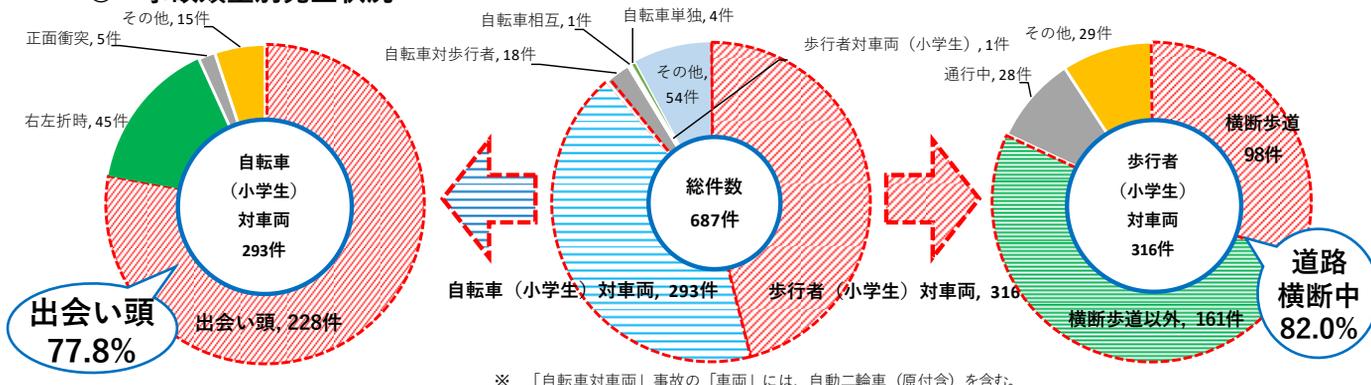


○ 通行目的別



- 時間帯別発生状況は、事故総数では15時台が最も多く、次いで16時台が多くなっている。
- 重傷以上の事故（32件）は、16時台の発生が最も多く（8件）、16時前後（15～17時・19件）の時間帯で、死亡・重傷事故の約6割（59.4%）が発生
- 学年別では、1～3年は、15時台が最も多く、4～6年は、16時台が最も多い。
- 通行目的別発生状況（「その他」を除く）は、1～3年は「下校」時の発生が多く、4～6年は、「訪問」時の発生が多い。

○ 事故類型別発生状況

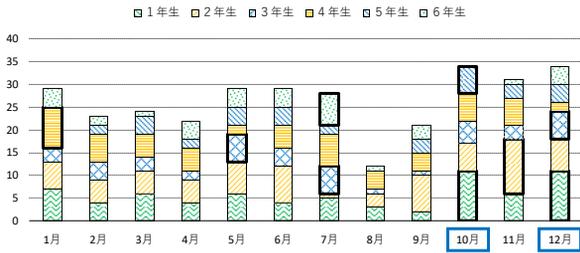


- 事故類型別では歩行者（小学生）対車両が316件(46.0%)、自転車（小学生）対車両が293件(42.6%)で、これらで小学生の関係する交通事故の大半（88.6%）を占める。
- 歩行者（小学生）対車両事故では、道路横断中の事故が、全体の8割以上(82.0%)、自転車（小学生）対車両事故では、出会い頭事故が、全体の約8割（77.8%）を占める。

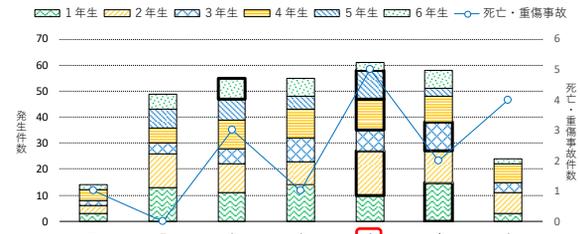
< 歩行中の事故（歩行者（小学生）対車両）発生状況 > ※ 車両は自動二輪車（原付含）を含む

○ 学年別では、2年生が最も多く、低学年の割合が高い。

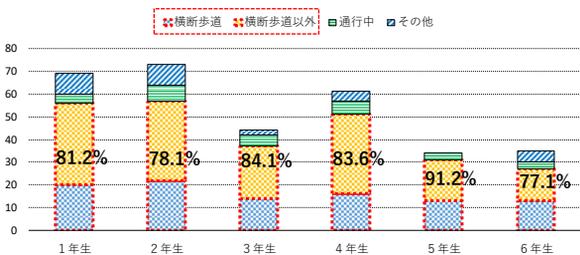
【月別】 発生件数は10月、12月が最も多い。
※ 棒グラフの囲い（黒色太線）は、各学年で最も多い月



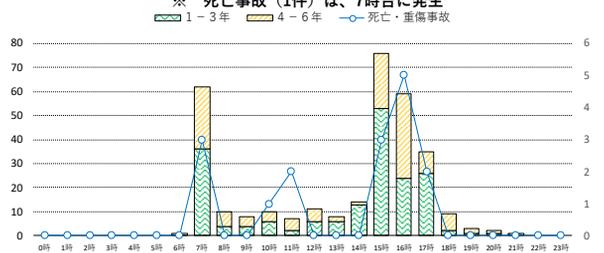
【曜日別】 発生件数は木曜日が最も多い（重傷以上の事故も木曜日が最も多い）
※ 棒グラフの囲い（黒色太線）は、各学年で最も多い曜日



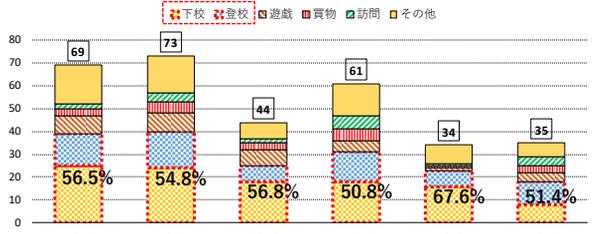
【事故類型別】 道路横断中の事故が、全体の82.0%
重傷以上の事故（16件）は、12件（75.0%）が横断中の事故



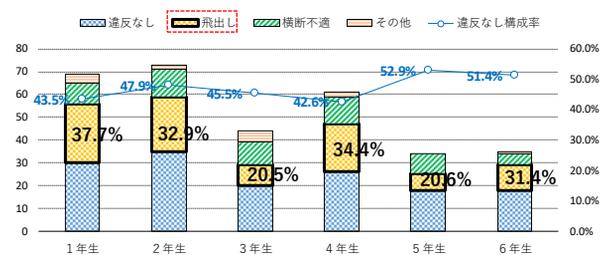
【時間帯別】 1～3年は15時台、7時台、4～6年は16時台、7時台の順に多い
重傷以上の事故（16件）は、16時台（5件）が最も多い
※ 死亡事故（1件）は、7時台に発生



【通行目的別】 各学年とも、登下校時（特に下校時）の発生が多く
全学年で半数以上を占める。



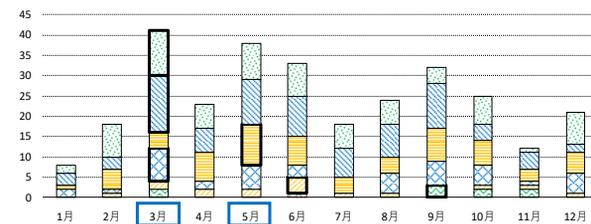
【法令違反別】 「飛び出し」の違反が多く、特に低学年の飛び出しの割合が高い。3、5年生は「横断」の違反が多い。



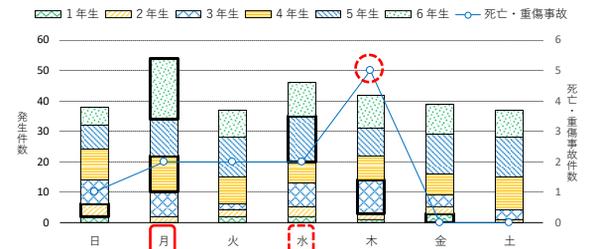
< 自転車乗車中の事故（自転車（小学生）対車両）発生状況 > ※ 車両は自動二輪車（原付含）を含む

○ 学年別では、5年生が最も多く、高学年の割合が高い。

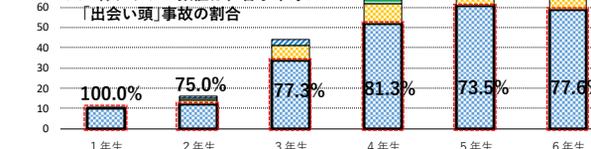
【月別】 発生件数は3月が最も多く、次いで5月が多い。
重傷以上の事故（12件）は、5月（3件）が多い。



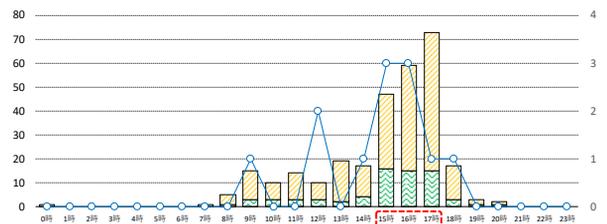
【曜日別】 月曜日の事故が最も多く、次いで水曜日が多い
重傷以上事故（12件）は、木曜日が5件で最も多い



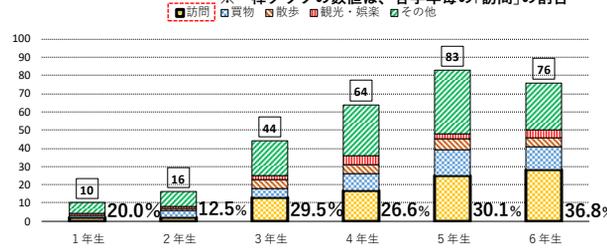
【事故類型別】 出会い頭事故が全体の約8割（77.8%）を占め
重傷事故（12件）は、全て出会い頭事故
※ 棒グラフの数値は、各学年毎の「出会い頭」事故の割合



【時間帯別】 発生件数は低学年（1～3年）は15時台、高学年（4～6年）は17時台が最も多い。
15～17時台に発生が集中し、全体の約6割（61.1%）が発生



【通行目的別】 2年生以外は「訪問」時の事故が多く、2年生は「買物」時の事故が多い。
※ 棒グラフの数値は、各学年毎の「訪問」の割合



【法令違反別】 最も多い違反は安全運転義務違反で高学年ほど一時不停止等の割合が高くなる（棒グラフの数値参照）
1～3年=9.7%、4～6年=22.9%

